

令和 7 年 11 月 20 日 立川市広報プロモーション課
送付文書 計 4 枚

報道機関 各位

アール・ブリュット立川2026企画展 ～障がい者アート 光未来「Live Together」～ (開催のご案内)

■ 開催概要

アール・ブリュット作品に出会った時の感動を、多くの人に知ってもらいたいという思いだけで活動が続けてきたアール・ブリュット作家たちとの出会いと、その作品から伝わる「生きる力」をかたちにしたアート展です。会期中、下記 4 つの企画を実施予定です。
(当日の取材もお待ちしております)

1. 作品展示

日時：2026 年 1 月 17 日(土)～25 日(日) 10:00～18:00

※19 日(月)休館

会場：たましん RISURU ホール(立川市市民会館) 地下 1 階 展示室

料金：入場無料



2. スペシャルプログラム

日時：2026 年 1 月 18 日(日)

会場：たましん RISURU ホール(立川市市民会館) 地下 1 階

料金：参加無料

【第一部】13:00～14:00 トークセッション「支え合い×光未来」

スピーカー：参加アーティスト、ピアニストのご家族

内容：障がいのある子どもの能力や可能性を最大限に伸ばし、社会に参加できる未来を目指して、今家族ができることや、成長過程で起きた悩み・解決策などを語ります。

【第二部】14:00～14:30 ライブパフォーマンス

内容：アール・ブリュット作家が、会場で実際に作品を作り上げていく工程を間近で見ることができます。

出演：柴田将人さん(画像左)・林航平さん(画像右)



3. ワークショップ

料金：参加無料(会期中どなたでもご参加できます)

①ポチ袋を作ろう！(画像左)

…身近な素材を使った手作りの判で、オリジナルのポチ袋を作ります。

②みんなで魚のコラージュをつくろう！(画像右)

…作家の柴田将人さんの描いた魚の絵に、包み紙など多様な素材・廃材を張り合わせ、来館された皆様で作品を完成させます。



4. コラボ企画（水曜コンサート）

日時：1/21（水）12:20～12:50

会場：たましん RISURU ホール(立川市市民会館) 1 階市民ロビー

料金：参加無料

出演：吉岡駿さん（ピアニスト）

…知的障害を伴う自閉症のピアニスト、吉岡駿さんによるミニコンサート。

MCを務めるご家族は18日のトークセッションにも登壇予定です。

※詳細は立川市地域文化振興財団のホームページをご確認ください。内容は変更となる場合がございます。<https://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp/a13-20260117-0125/>



■ アール・ブリュット（Art Brut）とは

フランス語で、加工されていない「生（き）の芸術」を意味する言葉で、1940年代に画家のジャン・デュビュッフェによって提唱されました。既存の美術教育や流行、社会的評価にとらわれず、個人の内側から湧き上がる衝動をそのまま形にした芸術を指します。その独創性と純粋な表現力から、今では世界各地で注目を集めるアートジャンルとなっています。

■ 「アートのまち立川」から発信する新たな芸術のかたち

立川市には、世界的にも高い評価を受ける109点のパブリックアート「ファーレ立川」があります。作品の設置をきっかけに、立川市では「まち全体が美術館」という構想を掲げ、文化と芸術が日常の中に息づくまちづくりを進めてきました。同時に、障がいのある方が地域の中で自分らしく生き、表現できる社会の実現を目指し、福祉施策の充実にも力を注いでいます。

こうした文化芸術・福祉の両面からの取り組みを背景に、「アール・ブリュット立川 2026 企画展」では、障がいのある方々の自由な発想と豊かな表現を紹介します。

多摩地域の中心都市として発展を続ける街・立川から、「多様性に満ちたアートの新たな魅力」と「無限の可能性」を発信していきます。



主催・(公財)立川市地域文化振興財団 共催：立川市

協力：アール・ブリュット立川実行委員会



競輪の補助事業 この事業は、競輪の補助を受けています。

【お問い合わせ】



(公財)立川市地域文化振興財団 担当：長谷川・大島

Tel:042-526-1312(内線:6722) Fax:042-525-6581

Mail:a-tenji@tachikawa-chiikibunka.or.jp

アール・ブリュット立川 2026企画展

～障がい者アート
光未来「Live Together」～

入場無料

2026

1.17[±] → 25^日

10:00-18:00

※1/19(月)休館

会場: たましん RISURUホール (立川市市民会館) 展示室

主催: 公益財団法人立川市地域文化振興財団 共催: 立川市

協力: アール・ブリュット立川実行委員会

最新情報は
HPでご確認ください!



競輪の補助事業

参加アーティスト



か ず き
KAZUKI
立川市在住 20歳
日本の伝統模様を再構築した、独創的な作風。



す ず き こうへい
鈴木 皓平
魚介類、家畜、“人間の基準”に満たないヒト。それらを空想動物に投影し、アニマルライツの心を描いています。



なかよし あきみつ
仲吉 陽光
コピー用紙、ペン、色鉛筆、はさみ、セロテープを使って好きなものを作ります。



ふく けいこう
(福)啓光えがお
日常生活支援を受けながら、個人または共同で作品を作っています。言葉にできない気持ちが込められています。



もくばこうぼう
木馬工房
木工・ガラスアクセサリー等制作。
店頭店舗で販売しております。



い が お なる
伊賀 敢男留
この10年間、絵や版画だけでなく立体作品や壁画にも挑戦することができました。



こばやし ともたか
小林 智貴
幼少から車や電車をモチーフに広告裏面に描いていた。また、彼が作る刺し子作品は芸術性も高く好評。



す ず き のぶあき
鈴木 伸明
ぼくは10、20、等と十二支やカレンダーの12の数字が大好きです。これからも楽しみながら絵を描いていきます。



はやし こうへい
林 航平
ボクは粘土で動物や恐竜を作るのが大好きです。ボクの作品やパフォーマンスを見た人が喜んでくれるとうれしいです。



ふく はな さと あお
(福)それいゆ 花の里・青のなごみ
毎日楽しく一生懸命、創作活動に取り組んでいます。



ゆい かい
NPO法人 結の会
八王子の工房で手漉き和紙を制作しています。様々な創作和紙をお楽しみください。



いわさき たく
岩崎 岳
縦横無尽に色を楽しむ、線を味わい尽くす。そんな感じで制作しています。



しばた しょうと
柴田 将人
動物や魚などをモチーフに、細かいペン画を迷いのない線で下書きもなくさらさらと描きあげます。



たまがわ むねのり
玉川 宗則
立川市出身。日常の記憶や情景をモチーフに多種多様な画材を用いて創作。



よしもり な お
吉森 菜央
好きな色をたっぷり使って楽しんで表現しています。



ふく とうきょうひかり いえ
(福)東京光の家
視覚障害を持つ利用者による感性豊かな作品をご鑑賞ください。



ふく ゆうあいがくえん
(福)友愛学園
青梅市で心が踊るような表現活動に取り組んでいます。(生活介護)

※掲載されている作家が変更になる場合があります。

スペシャルプログラム 2026.1.18(日)

第一部
13:00-14:00

トークセッション
「支え合い×光未来」

障がいのある子どもの能力や可能性を最大限に伸ばし、社会に参加できる未来を目指して、今、家族ができることは？成長過程で起きた悩みや解決策などをお話します！

スピーカー

仲吉 久美

作家：仲吉 陽光さん
のお母様

柴田 まり

作家：柴田 将人さん
のお母様

伊賀 祥子

作家：伊賀 敢男留さん
のお母様

林 いづみ

作家：林 航平さん
のお母様

吉岡 良平

ピアニスト：吉岡 駿さん
のお父様

第二部
14:00-14:30

ライブパフォーマンス

柴田将人さんと林航平さんによる
ライブパフォーマンス



ワークショップも
随時開催！



※プログラムの内容や出演者が
変更になる場合があります。

お問合せ先

(公財) 立川市地域文化振興財団

電話：042-526-1312 (平日 9時～17時)

ABT立川の
SNSも
是非ご覧ください！

Instagram



facebook



ホームページ

